

都内私立中学高等学校
校 長
数 学 科 担 当 教 諭 殿
関 係 教 職 員

平成26年9月4日

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 清水 哲雄
理数系教科研究会委員長 鈴木 弘
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

理数系教科研究会（数学）「授業実践報告会」のご案内

理数系教科研究会（数学）では、数学指導上の創意・工夫や授業への応用、実践活動の報告等を発表していただく「授業実践報告会」を下記により開催いたします。

校務ご多忙の折とは存じますが、お誘い合わせの上、ご参加いただきたくご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成26年10月23日（木）18：00～20：00（予定）
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷（私学会館）会議室 千代田区九段北4-2-25 TEL 03(3261)9921（代）
3. 報告者・題目（※ 敬称略 当日の発表順とは異なる場合があります）

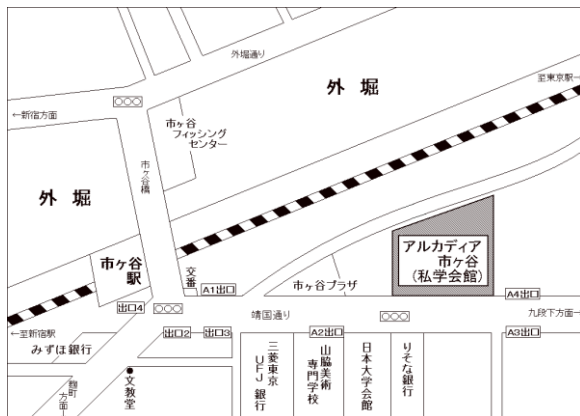
報告者（学校名）	『題 目』＜タイトル及び内容説明など＞
①堀部 克之 （文華女子中学・高等学校）	『フラッシュカードによる導入』 授業の開始1分間、フラッシュカードによる復習を行うことで、基礎・基本の定着をはかった授業実践報告です。
②金子 孝太郎 （本郷中学・高等学校）	『小学生を対象とした体験授業の実践報告』 小学生を対象とした体験授業を実践した経験から、系統的指導として、中高において数学を学ぶこととは何か、その面白さをどう伝えていくかということかを改めて考えます。
③小林 俊道 （東京女子学園中学高等学校）	『2乗比例関数から微分へ』 傾斜をつけたカーテンレール上にビー玉を置いて、静かに手放し、そのときの時間と転がり落ちた時間から2乗比例関数を取り出します。そして、傾斜を垂直にして自由落下、さらに、瞬間速度から微分までの展開。中3での実践報告です。
④星野 稔 （目白研心中学校・高等学校）	『大学入試問題の研究報告』 大学入試問題における定義・基本定理の出題とその他の入試問題についての報告をします。

4. 定員 約60名 (定員になり次第締め切らせていただきます)
5. 参加費 無料 (この報告会は、当協会会員各校の拠出金と東京都私学財団からの補助金で運営しています。)
6. 申込方法 参加申込書を、10月9日(木)までに下記宛に Web または FAX にてお申込みください。




URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

東京私学教育研究所 理数系教科研究会 (数学)
 担当：佐瀬、岡田、大垣、溝口
 Tel：03(3263)0544 Fax：03(3263)0560

《案内図》



■交通のご案内

-  地下鉄 有楽町線・南北線
市ヶ谷駅 (1またはA1) 出口
-  地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅 (A4またはA1) 出口
-  JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅
上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

理数系教科研究会 (数学)「授業実践報告会」参加申込書 <10月23日(木)実施>

学 校 名	氏 名	数 I、数 II等の具体的な 担当科目と中学高校の学年等

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

平成26年 月 日

校 長 ㊟

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)
 申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号：
-----	--------